

【オンライン】 合同・監督者セミナー(課題解決)

● 研修のねらい

- ・ 監督者（グループリーダー・係長、課長補佐等）のマネジメント能力を高める。
- ・ 業務上発生する問題の発見・抽出及び解決のための手法を、ビジネスデザイン法（あるべき姿を明確にし、現実を把握した上で、その両者のギャップを埋めるためにどうするかを発想する手法）を用いて習得する。

● この研修のおすすめポイント

講師は広大名誉教授。「人をコストとみなしていた」ブラック企業経営者から心機一転、「人を大切に作る経営学会」の副会長に。野球選手や著名人の知られざる一面を交えた、他とは一味違う「飽きない」講義が魅力。
受講後は新たな視点で課題解決に取り組めること間違いなし。

● 日程

- 第1回 令和6年11月5日（火）
- 第2回 令和6年11月8日（金）

● 予定人員

40人（25端末程度）×2回 計80人（県20人、市町60人）

● 対象者

- （県） グループリーダー、係長、主査及びこれに相当する職以上にある職員
- （市町） 係長及び係長相当職（専門員、企画員等）以上の職員〔係長等歴概ね5年以上〕

● 講師（予定）

《法政大学 井上 善海》

大学卒業後、会社経営、経営コンサルタントを経て大学院へ進学。博士（商学）。2004年広島大学大学院教授、2013年東洋大学教授、2015年広島大学名誉教授、2018年より法政大学大学院政策創造研究科教授、法政大学大学院中小企業研究所所長。企業の事業戦略に関する指導・講演・執筆活動や、企業内研修・自治体職員研修の講師などでも活躍中。著書に、『負けない戦略』（中央経済社）など多数。

● 標準プログラム

- 1日 合計6.0時間
- 9:15 - 9:30 オリエンテーション
- 9:30 - 16:30
 - ・ 課題解決のための「問題の見える化」
 - ・ ビジネスデザイン法による課題解決
 - ・ 課題解決のための「真因の抽出」
 - ・ 3分割法による課題解決

◇受講者の声

- ・ 軽妙な語りかけで、簡単明瞭にことを解説していただいたのでわかりやすかった。
- ・ 課題解決に向けての方法など具体的な事例を交えて教えていただいたので理解ができた。